

別紙 2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内 農地面積 (ha)	近い将来の 農地の受け手①		近い将来の 農地の出し手②		①及び②の 面積合計 (ha)	備考
			中心 経営体数	現状の経営面 積合計 (ha)	農業者数	貸付等予定面 積合計 (ha)		
遠軽地区	遠軽集落	3,228	38	2,339	2	16.7	2,355.7	
遠軽地区	北生田原集落 (生田原水穂、生田原安国、生田原旭野、生 田原豊原、生田原、生田原岩戸)	935	13	803	0	0	803.0	
遠軽地区	南生田原集落 (生田原八重、生田原伊吹、生田原清里)	855	13	710	1	8.5	718.5	
遠軽地区	丸瀬布集落	895	5	629	0	0	629.0	
遠軽地区	白滝集落	1,797	22	1,337	4	48.8	1,385.8	

注1：1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される

見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2：「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3：「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計 (ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。